

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.45> 2015/10/20	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome46安定版 (46.0.2490.71) に対応しました。
<Ver.3.3.45> 2015/10/02	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome46β版 (46.0.2490.42) に対応しました。
<Ver.3.3.44> 2015/09/03	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome45安定版 (45.0.2454.85) に対応しました。
<Ver.3.3.43> 2015/08/24	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome45β版 (45.0.2454.37) に対応しました。
<Ver.3.3.43> 2015/07/31	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome44安定版 (44.0.2403.125) に対応しました。
<Ver.3.3.43> 2015/06/30	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome44β版 (44.0.2403.61) に対応しました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Office2007 (SP3) に対応しました。 また、Windows8.1上で動作する Office2007 (SP3) に対応しました。
	機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ストレージエンクリプションオプション	【手動暗号化機能および自動復号制限機能追加】 未暗号化ドライブを手動で暗号化できる設定ができるようになりました。 また、SePアンインストール時または保護PC除外時に、接続されている暗号化済み外部媒体を自動復号しない設定ができるようになりました。
<Ver.3.3.41> 2015/06/04	機能改良	ディフェンスオプション	【ホワイトブラックリスト作成機能の改良】 許可・禁止アプリケーションおよび許可・禁止動作指定において、「モジュールパス」の指定が加わり、「ファイルパス」、「スクリプト・URL・マクロ」との組み合わせも可能になりました。 例えば、JavaScriptを特定サイトでのみ許可するような指定ができるようになります。
<Ver.3.3.40> 2015/05/28	機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	【HTTPリクエスト制限機能 許可サイズ指定機能追加】 HTTPリクエスト制限機能において、指定したサイズ以下のHTTPリクエストは許可する設定ができるようになりました。
<Ver.3.3.38> 2015/05/22	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome43安定版 (43.0.2357.65) に対応しました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【GUI操作判定無効機能追加】 ユーザーによる直接操作を含む全ての動作を検知対象とする設定ができるようになりました。
<Ver.3.3.36> 2015/04/20	アプリケーション	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome42安定版 (42.0.2311.90) に対応しました。

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.36> 2015/04/06	アプリケーション	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome42β版 (42.0.2311.60) に対応しました。
<Ver.3.3.35> 2015/03/13	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome41安定版 (41.0.2272.76) に対応しました。
	機能改良	ストレージエンクリプションオプション	【ストレージ暗号化された領域を信頼領域とする機能の改善】 ストレージ暗号化された領域を信頼領域とする機能がネットワークドライブに対しても適用されるようになりました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【警告パネル説明文の改善】 バックグラウンドで行われる通信に対する警告パネルの説明文を改善することで、不要な通信を止める判断がしやすくなりました。
<Ver.3.3.35> 2015/02/17	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome41β版 (41.0.2272.53) に対応しました。
	機能改良	ストレージエンクリプションオプション	【ストレージ暗号化された領域を信頼領域とする機能の改善】 ストレージ暗号化された領域を信頼領域とする機能がネットワークドライブに対しても適用されるようになりました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【警告パネル説明文の改善】 バックグラウンドで行われる通信に対する警告パネルの説明文を改善することで、不要な通信を止める判断がしやすくなりました。
<Ver.3.3.34> 2015/02/02	機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	【IPv6対応】 IPv6を使用するアプリケーションに対する監視と設定が出来るようになりました。また、IPv6を使用したSeP間の通信が可能となりました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome40安定版 (40.0.2214.93) に対応しました。
<Ver.3.3.32> 2015/01/09	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome40β版 (40.0.2214.45) に対応しました。
<Ver.3.3.29> 2014/12/22	機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF 各オプション	【自走式暗号化/ZIPファイル化パスワード強化】 自走式暗号化/ZIPファイル化する際に設定するパスワードに、英数字に加えて記号が使用できるようになりました。

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.27> 2014/11/28	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Chrome 39安定版 (39.0.2171.65) に対応しました。</li> <li>Google Chrome 64bit版に対応しました。</li> </ul>
	機能改良	ファイルセーフカプセルオプション	<p>【未対応OS、未対応バージョンのアプリケーションでカプセルファイルの起動を禁止する機能追加】</p> <p>カプセルファイルを作成したセキュリティプラットフォームが対応していないOS、およびバージョンのアプリケーションで、カプセルファイルの起動を禁止する設定ができるようになりました。</p>
	機能改良	ストレージエンクリプションオプション	<p>【ストレージ暗号化された領域を信頼領域にする機能追加】</p> <p>ストレージ暗号化された領域をevolution/SV機能において信頼領域として扱える設定ができるようになりました。</p>
	機能改良	SePサービス強制停止・再開ツール	<p>【起動条件設定ツール追加】</p> <p>起動条件設定ツールはSePサービス強制停止・再開ツールにパスワード、および使用期間を設定するためのツールです。</p>
<Ver.3.3.26> 2014/11/05	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Chrome (39.0.2171.42) に対応しました。</li> </ul>
<Ver.3.3.25> 2014/10/23	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Chrome (38.0.2125.101) に対応しました。</li> </ul>
<Ver.3.3.24> 2014/09/24	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>Firefox ESR 31 (31.1.0) に対応しました。</li> <li>Google Chrome (38.0.2125.58) に対応しました。</li> </ul>
	機能改良	ディフェンスオプション	<p>【デジタル署名の検証を行わない機能追加】</p> <p>デジタル署名の検証に時間を要する環境において、一時的に検証を行わない運用が可能なよう、検証の有無を指定できるようになりました。</p>
<Ver.3.3.22> 2014/09/05	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Chrome (37.0.2062.102) に対応しました。</li> </ul>

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.21> 2014/08/29	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome (37.0.2062.76) に対応しました。
	機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF 各オプション	【Unicode対応】 ・ Unicode固有文字を含むパスやファイル名に対してSV化・自走式暗号化・カプセル化ができるようになりました。 ・ 操作履歴にUnicode固有文字を含む場合も内容が正確に出力されるようになりました。 ※Unicode固有文字の部分は特別な表記がされます。
	機能改良	ディフェンスオプション	【プロセス起動動作機能追加】 プロセス起動を許可動作・禁止動作に対して設定できるようになりました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【自動隔離機能設定機能追加】 自動隔離機能において有効・無効の設定ができるようになりました。
<Ver.3.3.20> 2014/08/07	SP対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Office 2013 (SP1) に対応しました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome (36.0.1985.125) に対応しました。
<Ver.3.3.16> 2014/06/09	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV イントラネットオプション セキュア印刷オプション 編集履歴オプション ディフェンスオプション	Google Chrome (35.0.1916.114) に対応しました。
<Ver.3.3.12> 2014/04/15	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome (33.0.1750.154) に対応しました。
	新機能	ディフェンスオプション	【DeP履歴抽出ツール】 DeP履歴抽出ツールは、SePの履歴を簡単にわかりやすく解析することができるツールです。その結果は、DePホワイトブラックリストの設定にも用いることができます。
	機能改良	ストレージエンクリプションオプション	【UEFI対応】 UEFI搭載のパソコンに対してもハードディスクの暗号化ができるようになりました。

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.11> 2014/03/27	OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows 8.1 に対応しました。
	OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows Server 2012 R2 に対応しました。 ※SePサーバ機能（サーバ設定機能・動作管理機能・履歴蓄積機能・暗号鍵管理機能・非SeP拒否オプション機能）について対応しています。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Internet Explorer 11に対応しました。
	新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF	【インターネット接続制限機能】 インターネットへの接続を検知し、登録されているドメイン名の場合、その動作を禁止する設定ができるようになりました。
	新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV	【拡張セッションモード制限機能】 Hyper-V 拡張セッションモードの使用を制限する設定ができるようになりました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【警告パネル コマンドライン表示機能】 プロセス起動を検知した時に表示される警告パネル内の"起動されるアプリケーション情報"欄にコマンドラインを表示するようになりました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【検知の強化】 検知対象が、JavaAppletの脆弱性を利用した攻撃の可能性がある場合、警告パネルにその旨を表示するように検知機能を強化しました。
	機能改良	ディフェンスオプション	【インストーラ起動禁止機能の改良】 インストーラの起動禁止機能において、ホホワイトリストに登録されたアプリケーションは対象としない設定ができるようになりました。

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.9> 2014/02/07	OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows Server 2012 に対応しました。 ※SePサーバ機能（サーバ設定機能・動作管理機能・履歴蓄積機能・暗号鍵管理機能・非SeP拒否オプション機能）について対応しています。
	OS対応	ベーシック evolution /SV for XenDesktop(VMware)	対応OSにWindows 7（32bit）が追加されました。
	SP対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Office 2010（SP2）に対応しました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV エンクリプションオプション 編集履歴オプション セキュア印刷オプション	Becky! Internet Mail Ver.2 (2.65.05)に対応しました。 ※対応OSはWindows 7(64bit)です。
	新機能	ディフェンスオプション	【インストーラの起動禁止機能】 Windowsの管理者権限に関わらず、任意のアプリケーションのインストールを禁止し、警告パネルを表示する設定ができるようになりました。
	新機能	ディフェンスオプション	【外部記憶メディア接続時警告機能】 外部記憶メディア（USBメモリ・外付けHDD・CD/DVD・ポータブルデバイス等）をクライアントに接続すると、警告パネルを表示する設定ができるようになりました。
	新機能	ディフェンスオプション	【証明書失効リストを取得しない機能】 アプリケーションの証明書（デジタル署名）の失効リストをインターネット経由で取得しない設定ができるようになりました。
	新機能	ディフェンスオプション	【ホワイトリストアプリケーション履歴出力機能】 ホワイトリストアプリケーションについて履歴を出力する設定ができるようになりました。
<Ver.3.3.7> 2013/11/26	機能改良	ディフェンスオプション	【検知の強化】 検知対象のモジュールが、アプリケーションの脆弱性を利用した悪意あるモジュールの可能性がある場合、固有のメッセージを表示するように検知機能を強化しました。履歴には“危険なモジュール”という情報が出力されます。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows Live メール 2012 に対応しました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows フォト ギャラリー 2012 に対応しました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Firefox ESR 17(17.0.11)に対応しました。 ※対応OSに Windows 8 が追加されました。

# SeP リリースノート Ver. 3.3 まとめ

バージョン	追加・改良点	製品名	詳細
<Ver.3.3.4> 2013/10/25	新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV	【Write制限・リリースIN動作制限強化】 「Write制限対象アプリケーションからファイルをリリースINする操作を禁止する」機能が強化され、Write制限機能の指定内容に関わらず、エクスプローラによるファイルコピー/移動操作以外はリリースINする操作が禁止できるようになりました。
<Ver.3.3.3> 2013/10/15	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome (30.0.1599.69) に対応しました。
	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Adobe Acrobat XI (11.0.03) に対応しました。
<Ver.3.3.2> 2013/10/02	アプリケーション 対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF	Google Chrome (29.0.1547.76) に対応しました。
	アプリケーション 対応	DWAオプション	iNotes 8.5 (8.5.3 FP2) に対応しました。

\*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドス株式会社に帰属します。

\*ハミングヘッドスセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドス社の登録商標です。

\*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。

\*その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

\*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。

\*本選の内容の一部・または全ての無断複写・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドス社の著作権の侵害になります。

\*このレポートは2018年4月現在のものです。



〒134-0083 東京都江戸川区中葛西5-38-8  
電話：03-6808-1300 F A X：03-5679-7720